

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について（最終報）

社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院の病棟①において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、濃厚接触者に対して健康観察を行ってききましたが、当該期間が終了しました。新たな患者の発生は確認されておりません。

つきましては、当該病院の院内感染（クラスター）事案は終結したことを報告します。

1 発生場所

社会福祉法人恩賜財団済生会奈良病院  
（所在地 奈良市八条四丁目 643 番地）

2 感染者の概要

(1) 経緯

1月30日、病棟①に入院している入院患者のうちの3人が発熱等を発症したことから、同病棟の入院患者41人に検査を行った結果、うち4人に新型コロナウイルス感染症の感染を認めた。

病棟①に関係する入院患者及び職員に継続的に検査を行った結果、入院患者13人（初発感染者4人を含む）及び職員9人の計22人の感染が判明した。

(2) 感染者（計22人）

ア 入院患者13人（市内13人）

【内訳】

性別：男性13人

年代：60代1人、70代7人、80代3人、90代2人

イ 職員9人（市内4人、市外5人）

【内訳】

性別：男性2人、女性7人

職種：看護職員7人、看護補助職員1人、医療技術者1人

年代：20代1人、30代6人、50代2人

(3) 市感染者番号

ア 入院患者（13人）

①7295、②7415、③7430、④7463、⑤7622、⑥7955、⑦8499、⑧8598、  
⑨8746、⑩8756、⑪8872、⑫9098、⑬9221

（報道発表日：2月1日～2月7日）

イ 職員（9人）

① 7752、②8644、③8660、④9736、⑤～⑨市外

（報道発表日：2月2日～2月9日）

### 3 病院の対応

- ・ 1月30日～
  - ・ 病棟①の消毒を実施。
  - ・ 感染者に関係する入院患者及び職員に検査を実施。
  - ・ 感染予防策の強化、徹底。
  - ・ 病棟①の入院患者の受入れを中止。
- ・ 2月14日
  - ・ 病棟①の入院患者の受入れを再開。

### 4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。